



# 一人の声を大切に！希望あふれる飯綱に！原田ゆきなが



公明党公認  
**原田ゆきなが** 幸長  
 昭和29年4月16日生

## 実績

- 医療費窓口無料化、中学3年生までを高校3年生まで拡充!!
- 危険な道路にカーブミラーや視線誘導標の設置実現!!
- 子どもを熱中症から守る!!学校・保育園にエアコン設置実現!!
- 骨髄提供休業助成制度でドナー2万円、事業所1万円助成実現!!
- 小規模ビニールハウスの設置費用上限20万円の助成を実現!!

## 政策

- 町有施設・コンビニに屋外型AEDの設置を目指します!!
- 避難所に折り畳みテントを導入し避難環境向上を推進します!!
- 党としてコロナ用ワクチンの3回目接種無料を推進します!!
- 党として「未来応援給付」として0歳～高校3年生までの全ての子どもに1人10万円相当の支援を行います!!



プロフィール ◆家族：妻、息子 ◆飯綱町議会議員1期 ◆りんご農家  
 ◆長野県長野工業高等学校 土木科卒業 ◆党県農林水産局次長・飯綱支部長  
 ◆総合建設業・測量設計事務所勤務を経てNPO法人でリサイクル事業に従事

# 皆さんの声をしっかり届けて実現へ

## 私のお約束

- 子育て支援、教育環境のさらなる充実へ。小・中学校の給食無料化等を進めます。
- 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険の引き下げ
- 介護者慰労金支給制度の対象者の拡大
- 災害に強い町づくりをめざします
- 憲法を町政の隅々に生かし、安心して住み続けられる町へ
- 豊かな自然を生かした、自然エネルギーへの転換をすすめ、雇用を増やします。
- 文化・芸術を育み心豊かな町づくりをめざします。

飯綱町が合併して16年が過ぎました。「子どもが進学する。授業料が大変。」「就学前の子どものインフルエンザ予防接種の負担が大きい。」との声や、「保険料は上がり、医療費の負担も年々増える。」との老後の不安もお聞きしました。私は、町独自の奨学金制度の創設、18歳未満のインフルエンザ予防接種への補助、小・中学生の教材費一人1万円補助、10年かかった介護者慰労金支給制度の創設など、皆さんと力を合わせ、粘り強く町政に届けて実現してきました。これからも、「安心と希望の持てる飯綱町」をめざして全力で頑張ります。



**伊藤まゆみ**

1958年2月27日生

日本共産党

プロフィール  
 1958年2月27生まれ 長野吉田高校卒。牟礼村議2期・町議4期。議会運営委員長。福祉文教常任委員長など 家族は子ども3人。飯綱町北川。



ご支援の輪を広げていただきますようお願いいたします

よき郷土

飯綱町をめざす



風間行男

昭和十九年三月三十一日

昭和十九年 旧三水村に生まれる

交通安全協会会長二期・JAながの総代会長

飯綱町議会予算決算常任委員長一期・総務産業常任委員長一期

聞いて 考えて 学んで

実行します

マニフェスト

☆不正自給の温床となる政務活動費を廃止いたします

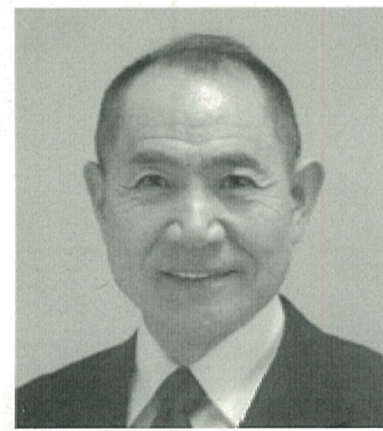
☆議員定数13に削減します

☆町の基幹産業である農業の発展に努めます

☆町民の方の声を町政に反映します

☆高齢者の住みやすい環境整備に努めます

☆移住者にやさしい町づくりを推進します



めすだ おさむ  
目須田修

出生/昭和20年10月17日 牟礼本町

今、行政・議会が提示し、リードしなければならないのは『町の目指す方向や町の未来図』です。

この町が他の地域に勝るモノ、それは自然を活かした育成環境です。都会のみならず全国から『移住してでも飯綱町で子育てをしたい、人生を送りたい』と感じ、実行に移させるのは、子どもの育成環境でしょう。

山や森や川や田畑、草花や雪を活かした“自然育成の町づくり”こそ現実と未来を見据えたこの町が目指すにふさわしい方向です。

“自然育成環境”のベースは既にできています。

全国から注目され、ネットで知った人々は各地からやってきます。

人は力、より魅力的な町づくりは、住民を増やし活性させます。

思いを成功させるにはビジョンを掲げ、みんなが心をひとつにして進む。

行政は予算もエネルギーもむだ遣いせず、同じ方向に使う。

私は意見を持っている方々の受け皿として、微力ながら人生経験を最大限に活かしエネルギーを注ぎ、魅力ある町づくりを推進し、貢献します。

「恵まれた自然環境で子育てできる町づくり」

「自然と共に生きてきた人々が安心して生きていける町づくり」

以上は八年前、私が初めて議員に立候補した時のメッセージの一部です。

引き続き、これに沿った町づくりに貢献していく考えです。

また、町のスローガンを現実のものにし、住民増加と町の活性化のために加えたい具体策は…

「企業・起業を応援し、よりたくましい企業に」です。

町づくり会社などの企業を強力に応援し、たくましく頼もしくする。農業分野でも生産も販売も企業化しやすくする。これにより雇用を増加させ、町を元気にし、住民の安心と安全を保てるようにする。

ご理解とご賛同くださり、ご支援・応援をお願いします。

信念を貫き、ブレずに本気でやり続けます。

飯綱を元気に!! 一生懸命働きます!

## 青山弘の重点取組

### 活気あふれるまちづくり

- ▶人口減少・少子化の流れにブレーキを掛けます
- ▶医療・介護などの社会福祉施策の充実
- ▶地域自治の推進と行政の支援による地域の活性化

### 安心快適なまちづくり

- ▶自然災害に対する防災対策の整備
- ▶高齢者・子育てには居場所づくりを
- ▶児童が安全に登校できる通学路の整備や歩道の設置

### 議員のなり手不足を解決

- ▶町民のみなさんに、理解を得られる議員の定数と報酬の見直し

青山 弘 プロフィール 《昭和30年11月29日生まれ 65歳》

略歴

三水第一小学校・中学校、北部高等学校卒業

ながの農業協同組合を平成26年3月選定年退職

ジェイエィながのサービス株式会社代表取締役社長を平成29年8月退任

主な役歴

ながの農業協同組合飯綱支所長／ながの農業協同組合リスク統括室長／ジェイエィながのサービス株式会社代表取締役社長／長野消防協会代議員・監事（平成22年～27年度）／飯綱町消防団長（平成25年～27年度）／飯綱町議会議員1期（現在副議長）



あおやまひろし  
**青山弘**

昭和30年11月29日生まれ 65歳

将来に夢と希望をもつて  
暮らすことができる  
まちづくりをめざします。



しみずみつる  
**清水みつる**

昭和二十二年五月十日 生

地域社会の絆を深め

安全安心なまちづくり

少子高齢・人口減少は避けて通れません。

私たちが、変えようと思わないと変わりません。今地域のチカラ、

議会のチカラそして町のチカラが試されています。

ダメだろうでは一歩も前に進みません、一日一歩前進「なんとかする」精神で町民のチカラと共にごんばります。

私の抱負・私の思い

- 自然豊かで快適に暮らせるまちづくり
- 美しい土と緑、きれいな水のあるまちづくり
- 未来を担う子供たちが健やかで夢のあるまちづくり
- 若者や女性が活躍するまちづくり
- 地域の絆で笑顔と元気あふれるまちづくり
- 魅力ある農業振興（農工商連携）づくり
- 信頼される議員を目指し常に誠実に一生懸命活動します

## 町民の利益と — 継続可能なまちづくりのために

### プロフィール

- 昭和四十五年 東洋大学経済学部卒業、榊角藤へ入社
- 昭和四十八年 三明アルミ建材設立
- 平成二十七年 飯綱町議会議員、現議会議長
- 平成十八年から二十四年まで二期、飯綱町商工会長

※支援の具体案は選挙遊説中説明いたします

- ☆交付税減額に備え財政規模スリム化への支援
- ☆自主財源増加への支援
- ☆議員定数の削減！
- ☆高齢者が健康で生きられる施策の支援
- ☆地域医療の中枢、飯綱病院への支援
- ☆自立可能な上下水道事業への支援

町づくりの主役は町民！

（住民と行政・議会の協働で

住み良い飯綱町に）



大川 憲明

昭和二十二年六月二十九日生

美しい町へ

飯綱町議会議員になってからずっと提案して参りました景観条例が、今年度中に議案として上程される運びとなりました。条例を礎に、町の景観も整っていくことと思われまします。市町村合併以降の懸案でもありました庁舎建設においても、新庁舎がオーブンして稼働しています。最先端の設備と言えないものの安心安全に配慮し、地元産木材の使用や地下熱を取り入れるなどした、環境に優しい庁舎建設事業でありました。庁舎は町のシンボルでもありますので、今後のまちづくりに際しても、町民の皆様から利用され愛されることを強く願う次第です。新たにメーラプラザや三本松直売所、いろいろなコネクとも整備されましたが、他の公共施設や上下水道などのインフラにおいても持続可能なシステムに移行して行かなければいけません。場合によっては利用料金の見直しも必要です。

関係人口増へ

人口減少に伴い、移住関連の施策は整備されていますが、アフターコロナを見据え、町と繋がりを得た双方向での施策も大事です。特産のりんご、また東高原のグランピング事業など起点となるコンテンツは豊富です。コロナだから何もできないでなく、近い将来を思い描いた施策を共に考えて参りましょう。

切磋琢磨した議会へ

コロナ禍においては、視察の取り止めや接触の伴わないオンライン研修などになりました。そういった点では議会および議員活動も制限されました。しかしながら、面と向き合っている議論も大切です。改めて議会基本条例を柱にして、議場で自由闊達に意見を述べられるように、私は議員として研鑽していく所存です。

どうぞ、皆様の「ご支援をよろしくお願ひします。



名前 石川ノブオ

いしかわ のぶお

生年月日 昭和39年1月17日



# 中井 寿一

生 昭和三十三年三月二十三日

## 経歴

- ・大阪府出身の63歳、飯綱町に来て約40年
- ・地元福井団地で区長を6年
- ・陸上競技の審判の資格を取得して6年、日本陸上選手権・混成大会や全日本中学校陸上競技選手権大会の審判も務める
- ・海洋クラブの指導員は15年以上
- ・陸上スポーツ少年団で35年以上

## やりたいこと

子供一人ひとりの個性を育てたい

「子育てをするなら飯綱町で！」と言われたい

子供の環境を求めて飯綱町に移住して頂くことの影響は、非常に大きいと思います。

是非、投票に来てください！

あなたの一票で飯綱町の未来を！

詳しくは、  
14日の  
新聞  
折込で

## 安心して住み続けられる飯綱町へ

### 住民主体の町づくり

- ◆住民の力・地域の活力が発揮できる町づくり、住民主体の持続可能な町づくりを応援します!!
- ◆世代間交流の橋渡しをし、顔が見える関係性、安心・安全な地域づくりを推進します!!
- ◆地域福祉充実を目指した、地域通貨ポイント制度を推進します!!

### 子育て支援から親育ち/子育て応援へ

- ◆子育て中の不安感・負担感を軽減し、心豊かに子どもをはぐくむ『親育ち』を応援します!!
- ◆子ども自身が安心して探求できる場所や環境を整備し、自ら考え、自ら学ぶ、『子育て』を応援します!!
- ◆地域の教育力が発揮できる環境整備を推進します!!

### チャレンジ!! ~Challenge~

### 地域産業の発展

- ◆農・商・工の産業間連携を推進します!!
- ◆メディア（情報伝達手段）を最大限に活用し、飯綱町の魅力を全国・世界に積極的に発信します!!
- ◆自然景観を守りながら、地域の資源を活かした観光振興、関係人口の増加を推進します!!
- ◆起業支援で人材の裾野の拡大を推進します!!

### 明るい未来へ懸け橋を

- ◆若者が夢を持てる、魅力ある故郷づくりのため、様々な媒体による広報広聴活動を推進します!!
- ◆女性のアイデアによる町のPR戦略、ブランド戦略を推進します!!
- ◆民間資本活用による未来への種まきに繋がるプロジェクトを推進します!!



# たきの良枝

よしえ

昭和49年12月16日生

#### 【プロフィール】

長野清泉女学院高等学校 英語コース 卒業  
 南山大学外国語学部英米科 卒業  
 北野建設株式会社 勤務（結婚を機に退職）  
 マナー講師・人材育成コンサルタントとして活動中  
 家族は夫、14歳娘、12歳娘、7歳息子  
 芋川御所之入在住

#### 【経歴】

- ・飯綱町議会政策サポーター
- ・飯綱町総合戦略推進会議 委員
- ・飯綱町総合計画審議会 委員
- ・飯綱町教育環境あり方検討委員会 委員
- ・飯綱町保育園等新設検討委員会 委員
- ・飯綱町子ども・子育て応援会議 委員 他

# 命とくらしを守る町政へ全力



日本共産党

## 渡辺ちかお

一九四四年八月二十日生れ

私は「町民の利益第一」で、住んでよかったですと実感できる飯綱町をめざし、皆さんに支えられながら力を尽くしてきました。しかし、この間コロナ感染症が猛威をふるう中で、病院統廃合の押し付けや、コメの価格低下を放置するなどの、自民・公明政治の矛盾があるゆる面が出ています。党がとり組んだ町民アンケートでも、コロナの「感染症が心配」「暮らしが苦しくなった」という声が多数寄せられています。弱肉強食、効率優先でなく、支え合う社会を求める声も広がっています。私は初心に返って、経験を生かし、命、くらし応援の町づくりへがんばります。

皆さんのこれまで以上のご支援を心よりお願い申し上げます。

### 私のお約束

- 新型コロナウイルス感染症から、命とくらし、地域経済を守ります。検査の抜本的強化、飯綱病院などへの支援を国に求めます。
- 子育て支援を充実します。学校給食費無料化などをすすめます。
- 農業など地元産業への支援を強化し、定住、移住の促進をはかるようにします。
- 国民健康保険税・介護保険料の値下げを求めます。
- 災害に強い町づくり。自然環境を守り、産廃処分場は認めません。
- 憲法9条を守り、原発ゼロ、核兵器禁止条約の批准を求めます。

**プロフィール**  
一九四四年八月生れ、北部高校卒、飯綱中PTA会長、牟礼村商工会理事、三水村議3期、飯綱町議4期、監査委員、予算決算常任委員長など歴任、家族は妻、長男夫婦と孫3人、飯綱町芋川田中。



## 中島和子

昭和27年9月25日生

1人ひとりの声を大切に  
共に住みやすい飯綱町をつくりましょう！

### 取り組みたいこと

- ☆地域コミュニティの活性化。多様化する地域課題の発見と地域共生力の向上を図り、声を掛け合える地域づくりの推進に努めます。
  - ☆子育てから就業までいきいきと暮らせる女性の環境改善を応援します。
  - ☆働いてみたくなる農業の魅力発掘への道を探ります。
  - ☆埋もれている歴史・文化を大切に文化財の保護と継承に努め、後世につなげます。
- ☆皆さんの声を議会に届けます。

飯綱町のあふれる自然！  
暮らす人達の心の温かさ！  
この豊かな環境を多くの  
人に知って欲しい。  
この町が大好きです！

### プロフィール

長野市立皐月高等学校普通科卒業  
町

- ・公民館報編集委員
- ・社会教育委員会副委員長
- ・青少年育成町民会議副会長
- ・第2次総合計画審議委員 等

### 各種団体

- ・ネットワーク三水会長
- ・飯綱女性会議会長
- ・消費者の会会長

### 議会

- ・福祉文教常任委員会副委員長
- ・議会報編集調査特別委員会



# ひぐち 功

昭和26年7月15日生

## 夢と希望のある町づくり

四季の移り変わりが明瞭で、空気や水が美味しい故郷の原風景が広がる飯綱町にUターンターンして8年目になりました。地域の皆様に支えられ、家族共々充実した日々を過ごしております。

しかしながら、町では人口が年々減少し、少子・高齢化が進み、65歳以上の方の割合が40%を超えている集落が発生しています。周囲では子供たちの声もなかなか聞こえてきません。この傾向が続きますと地域の自治活動が難しい、いわゆる限界集落の心配もせざるを得ません。

誰もが願う生活し易い環境になるよう、年配の方々の知恵も大切に、夢と希望のある町づくりをさらに進めていく所存です。

- 少子・高齢化時代の中、皆が安心して暮らせる飯綱町
- 若人が安心して子育てできる飯綱町
- 女性の力が発揮できる飯綱町
- 若人が農業などの後継者となれる飯綱町
- 行政の地域への浸透が行き届く飯綱町

略歴 飯綱町平出在住。富士短期大学経済学科卒。

財務省国税庁に勤務し、税務署長、国税不服審判所部長審判官など行政事務を40年経験。平成25年Uターンし、りんご園承継、税理士事務所開業、町商工会及び青色申告会会員、平成27年町議会サポーター会議参加、平成29年町議会議員（現在、議会運営委員会副委員長）。